

目次

委員会報告	2
陳情・議員提出議案	3
議決結果・賛否一覧	4
一般質問通告一覧	5
行政視察報告	7
豪雨災害・編集室より	12

ちの

市議会だより

CHINO CITY COUNCIL REPORT

第3号 2012年11月1日

〒391-8501 長野県茅野市塚原二丁目6番1号 ☎0266-72-2101 FAX.0266-73-7936

茅野市議会

検索

発行 / 茅野市議会 編集 / 議会だより編集委員会 印刷 / 株式会社マイスター

http://www.city.chino.lg.jp/

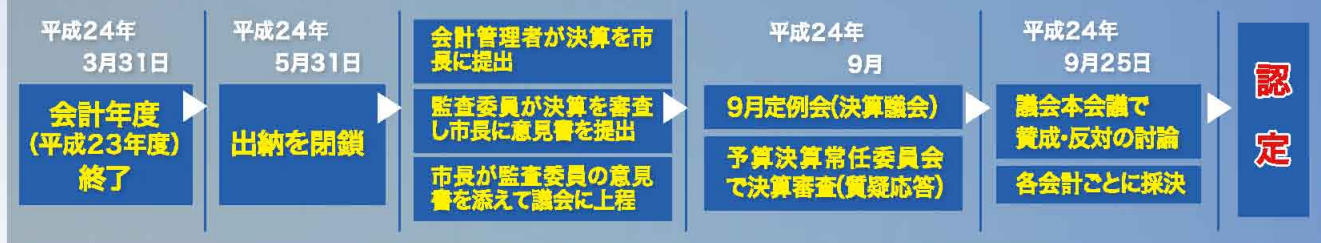
平成24年9月定例会(決算議会)

予算は市民のくらしにどう生かされたか？

議会は市の予算が適正に使われているか審査をし、その効果を調べて評価をする重要な役割を担っています。9月議会は主に前年度の決算が審査・認定されるため、「決算議会」と呼ばれています。

(一般的に)決算とは… 4月から翌年3月までの1年間に使われた予算について、利益又は損失(損益)を算出し、どのような成果を上げたかを示すこと。市長は、決算について議会の認定を受けることが法律で定められています。(地方自治法第233条)

決算認定までの流れ



平成23年度当初の茅野市一般会計予算は216億6000万円で、その後6回の補正予算約19億円が追加されました。補正予算とは…当初予算成立後に生じた社会情勢の変化、突発的な自然災害対策など、新たな財政需要が発生したときに編成される予算。茅野市の平成23年度補正予算の主な使い道は、東日本大震災被災者受け入れ事業、住宅リフォーム促進事業、宮川茅野地区まちづくり整備事業(宮川保育園移転補償金)、長峰中学校改築事業(プール建設他)などでした。

平成23年度茅野市一般会計歳入歳出決算を賛成多数で認定

実質収支額
7億7642万円の黒字

議員からの意見

- ・歳入の根幹となる市税は、この景気低迷の中であって全ての税収が増加に転じ、全体では平成22年度に比べ2.3%増の2億266万2千円の増加となり、組織機構見直しの効果が着実に表れている。
- ・決算の実質収支額が黒字となっていることや、年度当初に示された市政経営方針ののっとり、ソフト・ハード事業を進めた行政経営については評価できる。(住宅リフォーム助成制度、消費生活センター設置、補正予算による放射線計測器の購入、震災被災者への支援など)
- ・職員の3分の1は依然として非正規職員であり、住民サービスの面からは万全の体制がとられているとはいえない。
- ・まだまだ住民の福祉の充実という、自治体の本旨が十分に果たされていない。
- ・今後も厳しい状況は続くが、限られた財源の中で優先順位を明確にし、知恵と工夫と行動により課題解決に取り組んでいくことを望む。

決算は、単に認定をして終わりではなく、その後の市政運営の健全化・適正化に生かしていくことが重要です。